



1. 年に3回実施している利根小学校の除草作業 2. 梯子で高所に上り、利根中学校の中庭の藤棚の手入れもしている 3. 子どもたちの笑顔がおやじたちの生きがい 4. 子どもたちにタイヤ遊具を作ってあげるため、重機も操縦（利根小学校） 5. 子どもたちとおやじたちが一緒に楽しくペンキ塗りしたタイヤ遊具 6. 活動の時に着る自作のオリジナル「おやじ魂Tシャツ」。このTシャツを着て、町民運動会などでも走っている



おやじたちは、背中で語る。

—— 子どもたちの笑顔が、その答えになる。

「地域とのつながりが欲しかった」
香取会長が飛び込んだおやじの世界

今年度から会長を務める香取さんは、5年前にこの会へ加わりました。利根町で生まれ育った香取さんは、大学進学や就職で約15年間町を離れていました。転職を機に地元へ戻ったものの、地域とのつながりはほとんどなかったと言います。

「実は、最初は自分のためだったんです」そう振り返る香取さん。地域との関係をつくりたいと思い、消防団やPTA活動に参加する中で、当時の会長から声を掛けられ、おやじの会へ入会しました。

「入ってみたら本当に居心地が良かったです。仕事も年齢もバラバラなのに、自然体で付き合える仲間ができました」地域とのつながりを求めて始めた活動でしたが、今では「子どもたちのために何かできたら」という思いが強くなったと話します。

学校と地域を支える活動

主な活動は、小中学校で年数回実施する除草作業です。そのほかにも、運動会の準備や駐車場整理、藤棚の剪定、池の清掃など、学校からの相談に応じさまざまな活動を行っています。

会員には会社員、農家、整備士、消防関係者など多様な人材が集まり、それぞれの経験や技術を生かしながら学校のサポートをしています。

次の世代へ、つなぐために

近年は、子どもたちの思い出づくりにも力を入れており、今年も昨年までとは違った、新しい企画も進めています。また、外国籍の方の参加も視野に入れながら、より多くの人が地域に関われる環境づくりを目指しています。そして、香取さんには、もう一つ大切にしている願いがあります。

「子どもたちには、地域で頑張っている大人たちの背中を見てほしいです。20年後に、『昔、おやじの会ってあったな』『自分も地域で何かやってみたいな』と思ってくれたら、それだけでうれしいですね」

地域とのつながりが薄れつつある今、こうした活動の積み重ねが未来の地域づくりにつながっていくのかもしれない。子どもたちの笑顔のために集まったおやじたち。その背中は、言葉ではなく行動で地域への思いを伝えています。

子どもたちの笑顔が、活動の原動力

特に印象に残っている活動として香取さんが挙げたのが、校庭のタイヤ遊具づくりです。重機を操縦できる会員が穴を掘り、タイヤを設置し、仕上げのペンキ塗りは子どもたちと一緒に行いました。

「子どもたちは夢中で、服まで汚しながら笑顔でペンキを塗っていました」さらに小学校の「ボランティアのたちへの感謝の会」では、「草刈りありがとうございました」といいます。「イベント楽しかったです」と子どもたちから声を掛けられることもあります。そうした子どもたちの言葉や笑顔が、活動を続ける原動力になっています。

無理をしないから、続けられる

香取さんは、利根おやじの会が長く活動を続けてこられた理由は、「無理をしないから」と言います。

土日は仕事がある人もいれば、家庭の事情がある人もいます。「絶対参加」という雰囲気はありません。「できる人が、できる時に、できることをする」そんな無理のない関わり方が、この会らしさです。

「草刈りは大変ですが、『子どもたちのためにできたな』という達成感があります」

活動をとおして地域とつながり、自分自身も楽しみながら続けられることが、多くの会員の支えになっています。

利根小学校校長からのコメント

「おやじ魂」で、
これからも学校を
盛り上げてください!!



利根小学校
二宮 隆二 校長

「おやじの会」の皆さんには、学校を本当に支えていただいています。特に除草作業などは大変助かっており、非常に心強い存在です。私も教頭時代は毎日のように草刈りをしていたので、その大変さは身に染みています。

先生方だけでは難しい作業も多く、地域の皆さんと一緒に学校環境を整えていただけることに感謝しています。

今後ぜひ、子どもたちのために活動を続けていただきたいですし、学校としても協力していきたいと思っています。

利根おやじの会 メンバー募集中!!



子どもたちの笑顔のために 一緒に汗を流しませんか?

利根おやじの会では、一緒に活動してくれる仲間を募集しています。草刈りや学校行事のお手伝い、子ども向けイベントの企画など、できる範囲で、無理なく参加していただければ大丈夫です。利根町在住・在勤の方、教職員の方であればどなたでも参加できます。興味のある方は、お気軽にご連絡ください。

▶問い合わせ
☎ 090-4718-5979(香取)